

とっとり県政だより

2020(令和2)年11月号 通巻727号 毎月1日発行 各世帯配布

2020

ドローン(無人航空機)の導入によって、上空から急斜面も含む
工事箇所全体が安全かつ短時間で測量可能に



目次

P2 特集 1

〆つくって守る、が仕事の魅力
～働き方変わり始めた建設業～

P4 特集 2

個々に合う深い学びの実現へ
～小中学校で1人1台端末配備～

P6 県政トピックス

- コロナ中傷被害、迷わず相談
- 計画地周辺の地下水調査進む

県公金の支払いが、より便利に

県立学校授業料や貸付金の返還金などの支払いが「Pay-easy」でもできるようになりました。納入通知書に印字されている番号をATMやスマートフォンなどから入力。窓口に並ぶことなく、いつでも支払えます。詳細はウェブページでご確認ください。

Pay-easyの使い方

<https://www.pay-easy.jp/howto/>

☎ 県庁会計指導課

☎0857-26-7437 ☎0857-26-8147



DATA

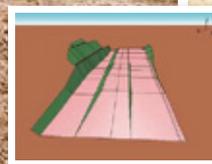
県人口/551,689人〔男 263,800人、女 287,889人〕
世帯数/221,457世帯 (2020年9月1日現在推計)

「つくって守る」が 仕事の魅力



働き方変わり始めた建設業

社会基盤の整備・維持や災害時の迅速な復旧など、私たちの暮らしを守り続ける建設業。しかし、就業者の高齢化が進み、担い手の確保・育成は大きな課題です。これを克服すべく、働き方改革や技術革新による労働環境の改善に加え、産学官が連携して次代を担う人材にその魅力を発信しています。



ICT建設機械に取り込まれた3次元設計データ(中の画像左)と、人工衛星を利用した測位システムによって、作業機の位置を計測。同データに合わせた半自動の施工は精度も高く、効率的

ものづくりで社会に役立つ

人々の暮らしのため、そしてその暮らしをより便利にするために必要なものをつくるのが建設業の仕事です。住宅や会社、学校などの建物、道路や鉄道、電気・水道・ガスといったライフラインも整備しています。さらに、台風や地震などにより河川の氾濫や土砂災害が発生した際、いち早く被災現場の最前線で応急対策や復旧工事も行います。

ものづくりの楽しさを感じつつ、社会に役立つやりのある仕事として雇用を生み、経済の発展にも貢献する建設業。甚大な自然災害が多発している中でも安心・安全な暮らしを守り、地域を支える必要不可欠な産業です。

依頼者からの受注に多職種が参画して仕事を成すことも特徴の一つ。その仕事は、設計から積算、大工・左官・電気・鉄筋・舗装・塗装・造園工事など多岐にわたり、それらを統括し完成に導く現場監督があります。県内では現在、約2万人が建設業に従事しています。



地域を守る重責、常に

建設業が行うのは工事だけではありません。道路の日々の状況をチェックする安全パトロール、冬季の除雪、災害直後の現場復旧など、地域を守る重要な役割も果たしています。

- 1 平成30年7月豪雨で被災した国道373号(智頭町福原)の復旧
- 2 県道(日南町湯河地内)の交通確保のため早朝から出動





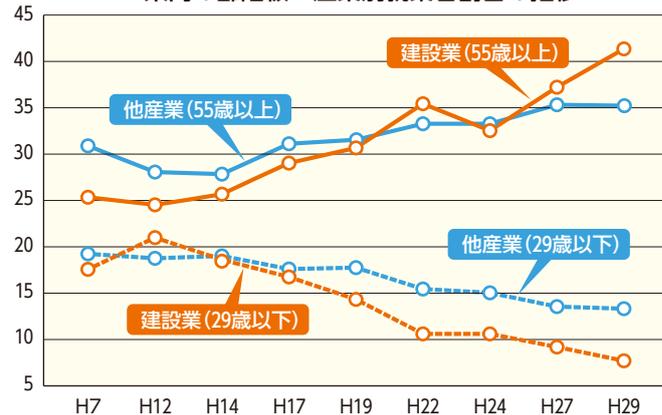
人の手による技も大事に継承

株式会社大山緑化建設
1級造園施工管理技士
あべ かおり
阿部 香織さん

「立体交差点」を世界で初めて手掛けたのが造園家だということを皆さんにご存じでしょうか。造園の世界は、草取りから都市計画までと幅が広い。仕事内容も毎回違って飽きません。同種工事でも対象地の抱える問題に同じものは一つもないからです。問題を克服し、完成させた時の達成感、何度味わっても良いものです。

私は数年前から、県の文化財庭園技術者講習会に参加し、現存する古庭園の調査や修復方法などを学んでいます。造園技術は、飛鳥時代から現代まで文化の変化を取り入れながら磨かれ続けた、いわば無形文化財のようなもの。さらに、全国には風土や先人の趣向により研ぎ澄まされた土地特有の技法がたくさん。それらを自分の仕事に取り入れられないか考えるとワクワクします。ICT発達の一方で、人の手による技法の継承や応用も大切にしたいです。

県内の年齢級・産業別就業者割合の推移



グラフは県庁技術企画課作成

働きやすさ、変化に注目

ところが、建設業に従事する若者は年々減少し、高齢化が進行（上グラフ参照）。特に、若年技術者の確保・育成は喫緊の課題です。県が2015（平成27）年に実施した、高校生の保護者や建設業者などとの座談会では「建設業を知る機会がなく、イメージもそれほどない」「PR不足」との意見が出ました。こうした声に応えるため、関係機関による建設業の魅力発信や入職を促す取り組みがこれまで展開さ

れています（左欄参照）。

また、情報通信技術（ICT）（※）の活用による効率化や法整備に伴う働き方改革など、業界を取り巻く労働環境にも変化が。人や地域を守る使命は、性別を問わず誰もが働きやすい職場でこそ果たせるもの。鳥取県の未来をつくる建設業にこれからも注目ください。

鳥取県土総務課

☎0857-267454

☎0857-268190

✉kendosounmu@pref.tottori.lg.jp

（※）Information and Communication Technologyの略。



次代の人材へ魅力を発信

次の2団体は、建設業の担い手を確保・育成するために、次代を担う人材に直接魅力を伝えたり、SNSを活用して情報を発信したりするなどの取り組みを展開しています。

興味ある人はぜひ、事務局の公益財団法人鳥取県建設技術センターにお問い合わせください。



問・写真提供 (公財)鳥取県建設技術センター

☎0858-26-6051 ☎0858-26-6052

<https://www.tctcplaza.or.jp/>

じょせい

とっとり建設☆女星ネットワーク



日南町図書館でのおはなし会

県内の建設業で働く女性により構成される団体。放課後児童クラブ・図書館での「けんせつ絵本のおはなし会&ワークショップ」、学生との意見交換会などを行っています。

<https://www.facebook.com/とっとり建設女星ネットワーク-416620695735763/>



鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会



測量体験をする中学生

建設産業、大学、県教育委員会、行政などの連携により設立された協議会。中学生の職場体験や高校でのガイダンス、大学での講座、資格取得支援などを行っています。

<https://www.facebook.com/tori.ninaitekyougikai/>



赤碓小学校で行われた遠隔授業の実証実験。密を避けて生徒を二つの教室に分け、ウェブ会議システムを使って同時に授業。教師は別室の児童にも問い掛け、反応を確かめる(写真右) 別室の児童は1人が1台のパソコンを使い、画面に映る授業映像で学ぶ(写真下)

個々に合う 深い学びの実現へ

小中学校で1人1台端末配備

● 全国の小中学校に1人1台の学習用端末(パソコン、タブレット端末)とネットワークを一律に整備する「GIGAスクール構想」。県内小中学校では、来年3月末までに設置が完了します。学校現場では、ICT(情報通信技術)を活用し、児童生徒一人一人に合った学びの実現に向けた取り組みが始められています。

ICTはInformation and Communication Technologyの略。

ICTの学習利用、短さ課題

GIGAスクール構想の背景には、先進37カ国が加盟する経済協力開発機構(OECD)が実施した「学習到達度調査」の結果があります。2018(平成30)年調査で日本は、数学的および科学的リテラシー(※1)は世界トップレベルを維持するものの、読解力は順位が低下(左下欄参照)。正答率が低かったのは、ウェブサイトや電子メールなどのデジタルテキストから必要な情報を探し、その情報の質や信

頼性を評価する問題でした。

また調査では、日本はパソコンやタブレット端末などを授業で使う時間が加盟国で最短、チャットやゲームでの利用は加盟国平均より長いとの結果も。デジタル機器が、学習より遊びに多く使われている実態が明らかになりました。

さらに、学校現場への学習用端末は整備が遅れ、地域格差も発生。誰でもどこに住んでいても、公正に学べる環境づくりを目指して、国は昨年12月、「児童生徒一人一台端末」の早期実現に乗り出しました。

GIGAスクール構想

多様な子どもたちに最適化され、創造性を育む教育ICTの実現を目指した文部科学省の施策。これまでの教育実践にICTを組み合わせることで、個々の能力や理解度に応じた多様な学びを可能とし、児童生徒の力を最大限に引き出すことを目指します。全国の小中学校への1人1台の学習用端末と高速大容量の通信ネットワークの整備は、この構想の下に進められています。

GIGAはGlobal and Innovation Gateway for All (全ての人にグローバルで革新的な入り口を)の略。

OECD生徒の学習到達度調査

2000(平成12)年から3年ごとに下表3分野で、義務教育終了段階の15歳の子ども(日本では高校1年生相当)を対象に実施。15(同27)年以降、筆記型調査からコンピューター使用の調査に移行されました。

全参加国中の順位(出典:国立教育政策研究所 2018年調査国際結果の要約)

分野	2012年	2015年	2018年
読解力	4位/65	8位/70	15位/77
数学的リテラシー	7位/65	5位/70	6位/78
科学的リテラシー	4位/65	2位/70	5位/78

(※1) リテラシーは、正確に理解し、活用できる能力のこと。

便利に使って学びを深める

岩美町立岩美中学校

岩美中学校は、全学年の総合的な学習の時間でICTを活用した「SDGs（※2）を柱とした探究学習」に取り組んでいます。これは、生徒が興味を持った開発目標について調べ、解決案を発表するというもの。インターネットを使って集めた情報を各自の視点で整理・分析し、専用ソフトで図表・写真を交えた資料を作成。うまく使いこなせない場合は、生徒同士で教え合って互いに能力を高め合います。ソフトを使って資料作成時間を短縮、その時間を探究や意見交換に充てることで学びがさらに深まる利点も。

エスディー・ジーズ



電気分解の事象を動画やシミュレーションソフトで視覚的に体感（写真提供＝岩美中学校）



それぞれが調べたことを持ち寄ってグループで共有し、発表資料の作成に生かす（写真提供＝岩美中学校）

理科を教える黒岩健太郎教諭は、天体の運動や細胞分裂の様子などの説明にシミュレーションソフトや動画を活用。実体験が難しい現象も、教科書の記載だけでは学びより視覚的に分かりやすい、と生徒に好評です。黒岩教諭はICTを「あくまでも便利な道具」と捉え、「それを教師が使ってみたいICTでできるところとできないことを把握。そうして、授業のねらいを達成するために、必要な部分で効果的な活用を心掛けている」と話します。

くろいわけん たろう

（※2） Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国際社会共通の目標。

目指す学びへ活用始まる

「児童生徒1人1台端末」は、23年度までに全国の小中学校への整備を完了させる計画でした。ところが今年、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国からの要請で、一部を除き3月2日から全国一斉休校に。休業の長期化によって支障が生じる事態に備え、学校以外の場所でも学習ができるよう、計画が前倒しになりました。県内では、来年3月末までに全ての小中学校での整備が完了する予定です。

琴浦町立赤碕小学校（前頁参照）や三朝町立三朝小学校などでは既に、遠隔授業を実証実験。こうした活用はコロナ禍だけでなく、夏休み中や病欠欠席時にも応用できます。さらに、「今後は海外の学校

との交流や、離れた場所にいる専門家にも授業に参加してもらえ」と県教育委員会事務局小中学校課指導主事の宇山慎二さんは期待を膨らませます。

「図らずも、新型コロナウイルスが学校の環境整備を加速させるきっかけになりましたが、ICTそのものが学習効果を高め、情報活用能力を育成するわけではありません。日頃の授業で、活用する場面や時期、そして授業のねらいに応じて使うことが重要です。上欄で紹介する岩美町立岩美中学校では、授業にどう組み込むのか教師が十分検討し、より深い学びに導く授業を設計しています。」

「GIGAスクール構想が目指す学びの実現はこれから」と話す宇山さん。県内の学校現場では、全ての児童生徒一人一人に合った最適な教育に向けて、さまざまなICT活用が芽吹いています。



市町村教育委員会と連携し、県内小中学校のICT活用を進める宇山さん

岡山県教育委員会事務局小中学校課

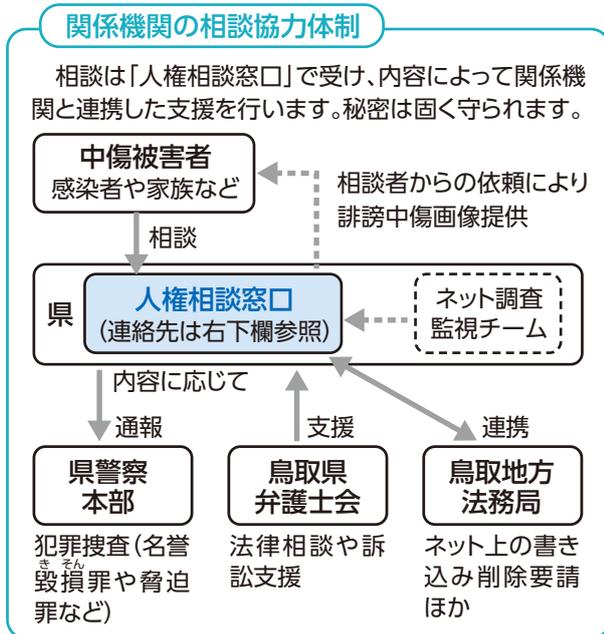
☎0857・267947

☎0857・268170

✉shouchuugakkou@pref.tottori.lg.jp



◆ 感染症と闘う人たちを守る ～コロナ中傷被害、迷わず相談～



問 県庁人権・同和对策課
☎0857-26-7603 ☎0857-26-8138
✉ jinken@pref.tottori.lg.jp

新型コロナウイルスに関する差別的扱いや誹謗中傷などを受けたら、迷わず人権相談窓口にご相談ください。県は9月10日、こうした不当な扱いから感染者や家族などを守る共同行動宣言を、県警察本部、県弁護士会、鳥取地方法務局と発表。4者が連携して、感染症と闘う人たちに寄り添い、支援します。これは、「クラスター(感染者集団)対策条例(※)」の新型コロナウイルス感染を理由とする

人権相談窓口(相談無料)
面接相談は専用電話か左記ファクシミリでご予約を。

	電話・面接での相談窓口	専用電話
平日午前8時30分～午後5時	県庁人権・同和对策課 (鳥取市東町)	0857-26-7677
	中部総合事務所地域振興局 (倉吉市東巖城町)	0858-23-3270
	西部総合事務所地域振興局 (米子市鞆町)	0859-31-9649

✉ jinkensoudan@pref.tottori.lg.jp

誹謗中傷などを排除する条項を実現する取り組みです。

(※)2020年8月臨時県議会で成立した「鳥取県新型コロナウイルス感染拡大防止のためのクラスター対策等に関する条例」

◆ 3次元での再現に情報集める ～計画地周辺の地下水調査進む～

ボーリングコアの観察

第3回調査会の会議に先立ち、先行ボーリングのコア(地質サンプル)の観察が行われ(写真)、各地点のコアと既存調査のコアを対比させ、地層分布について議論が行われました。今後、本調査で実施するボーリングコアも含めて、計画地周辺の地層および地下水の把握を進めます。

調査地点や内容などの詳細はウェブページで確認できます。
<https://www.pref.tottori.lg.jp/sanpai/>

問 県庁淀江産業廃棄物処理施設計画審査室
☎0857-26-7498 ☎0857-26-8189
✉ sanpaikakushinsa@pref.tottori.lg.jp

米子市淀江町に計画されている産業廃棄物管理型最終処分場について、県による計画地周辺の地下水等調査が進んでいます。県が調査のために設置した地下水等調査会による現地確認と第3回会議が、9月22日に開催されました。会議では▽先行ボーリング調査の結果、計画地周辺におおむね3つの帯水層があること▽最深の帯水層とその上の帯水層の間に、難透水層

(水を通しにくい層)があることなどを報告。委員からは、本調査では▽帯水層に応じて観測井戸の数を増やす▽地質や水質の分析項目の追加などの意見が出されました。県では、委員の意見を踏まえ計画を見直した上で調査を進めることとしており、最終的には、3次元シミュレーションで計画地周辺の地下水の広域的な流れを把握する予定です。



読者の声 (9月号の意見・感想から)

- 特集を読み、災害時の持ち出し袋の中身をチェックしました。マスクなど足りないものがあったので追加しました。(70代)
- 「鳥取いのちの電話相談員養成講座」に興味を持ちました。将来、相談員として参加したいと思いました。(50代)
- 「あるくと健康!うごく元気!キャンペーン」、アプリで歩数が自動記録されるので助かります。今年も家族で参加したいです。(40代)
- 魚をさばくのはためらっていましたが、動画「鳥取の地魚を食べよう!」を見て挑戦したら案外上手にできました。(20代)
- 子どもがあまり魚を食べないので、じゃこに代えて鮭で「ごはんde骨太おやき」に。チーズと合ってたくさん食べました。(30代)



9月号には2,442人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。



県産品プレゼント

応募締め切り 11月20日(金) 必着

ほしぞらまい

星空舞花甘酒 785g

(2本セット) 【5名】



県が開発した米の新品種「星空舞」のみを使用。濃厚な甘さがありながらも後味はすっきり。アルコールを含んでいないので、子どもやお酒が苦手な人も楽しめます。

問 千代むすび酒造株式会社(境港市大正町)
☎ 0859-42-3191 F 0859-42-3515

応募方法

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム
<https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>



1人1台の学習用端末とネットワークを全国一律に整備する「GIGA○○○○構想」。○に入る文字は次のうちどれでしょう。

ヒントは
4頁

- ① スクール ② イコール ③ リコール

◎9月号のクイズの答えは「②いのち」でした。



手話を覚えてみよう……「お大事に」

風邪の流行期が近づきました。いたわりの気持ちを手話で伝えましょう。

今年の秋冬は、コロナ禍で季節性インフルエンザの流行期に入るため、医療機関の「受診控え」が懸念されます。過度な受診控えは健康上のリスクを高める恐れがあります。持病の治療や予防接種などの健康管理はとても大切。自分の体も大事にしましょう。

厚生労働省「上手な医療のかかり方」
<https://kakarikata.mhlw.go.jp/corona/index.html>



手のひら側を胸に向けた左手甲を右手のひらで円くなでる



監修／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 ☎ 0859-30-3720 F 0859-30-3131 <https://torideaf.jp/>



切り干し大根の卵焼き

切り干し大根でかみ応え、ニンジンとホウレンソウで彩りをプラス。

【協力】大山町保育所給食



【材料】(2人分)

卵	2個	ごま油	小さじ1/3
ホウレンソウ	30g	水	少々
ニンジン	1/8本	濃口しょうゆ	小さじ1
切り干し大根	6g	砂糖	小さじ1
白ネギ	10cm		

【作り方】

- ①ホウレンソウはゆでて細かく切る。
- ②水で戻した切り干し大根、ニンジン、白ネギを千切りまたはみじん切りにし、ごま油で炒め、水、濃口しょうゆ、砂糖を加えて煮る。
- ③卵を溶き、①②を混ぜ合わせて焼く。

歯・口腔の健康について

<https://www.pref.tottori.lg.jp/hanokenkou/>



2020年4月から食べる力を育むレシピを掲載中。

会計年度任用職員採用試験(事務職)

2021年度から県で一般事務に従事する会計年度任用職員の採用試験を実施します。試験会場や受験内容など詳細は募集案内をご確認ください。

- 12月12日(土)、13日(日)
- 募集案内/ウェブページから印刷できます。
- 申込方法/郵送、持参(郵送を推奨)
- 申込期間/11月2日(月)~27日(金) 午後5時15分

問 県庁人事企画課

〒680-8570 鳥取市東町1-220
☎0857-26-7034 ☎0857-26-8140
<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinjikikaku/>



お知らせ

せとうち広島デスティネーションキャンペーン「ミタイケンひろしま」開催中

広島県からの
お知らせ

広島県で年末まで実施する観光キャンペーンは4つの「ミタイケン」がテーマ。まだ見ぬ絶景、グルメ、新たな体験、知られざる伝統や自然などいまだ体験したことのない魅力溢れる広島県へぜひお越しください。



問 (一社) 広島県観光連盟
☎082-221-6516 ☎082-222-6768
<https://www.hiroshima-kankou.com/mitaiken/>



鳥取県民手帳

県民なら一度は使ってみませんか?

県内の書店・コンビニ(県庁前)・イマコレ!にて
11月上旬発売 定価: 700円+税

発行 今井印刷株式会社

TEL.0859-28-5551
〒683-0103 米子市富益町8



ビジネスにプライベートに! ステップアップのため、言語習得しませんか?

新規生徒募集中!

当塾は、中国語や英語などを学びたい社会人や学生、日本語を学ぶ外国出身の皆様など様々な人が通っています。また、企業向けの翻訳・通訳、台湾茶の販売や教室などしております。

- 語学教室 (中国語・英語・韓国語・ドイツ語・スペイン語・日本語(外国人向け))
- 翻訳・通訳 (多言語に対応可能)
- 台湾茶葉販売・教室
- 言語出前講座、多文化共生講師派遣
- 外国人受け入れ企業向け日本語指導、生活指導 等



その他、多言語に関することなどお気軽にご相談ください。

日華ふれんず 多文化交流教室

鳥取市新町20上田ビル2階 TEL090-7541-9725
E-mail: nikkafriendst@gmail.com 代表/川口(呉)斐斐

Facebook

Webサイト



※広告が広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。